

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 中日本興業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9643 URL <http://www.nnk-cinema.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部本部長 (氏名) 三田 則男 (TEL) 052-551-0274
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,565	0.6	100	△6.1	110	△0.5	91	85.6
25年3月期第3四半期	2,549	6.1	106	—	110	—	49	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 101百万円(46.2%) 25年3月期第3四半期 69百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	169.97	—
25年3月期第3四半期	91.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,527	3,167	70.0
25年3月期	4,714	3,098	65.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,167百万円 25年3月期 3,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
26年3月期	—	30.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,380	△1.3	88	△40.7	95	△39.2	77	△28.2	142.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期3Q	540,000株	25年3月期	540,000株
26年3月期3Q	1,201株	25年3月期	1,126株
26年3月期3Q	538,844株	25年3月期3Q	538,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、デフレ脱却に向けた経済政策や金融緩和策などにより、株価の回復や為替相場の円安基調が続き、緩やかに景気回復へ向かう一方、米国の金融緩和縮小による影響や新興国経済の先行きなど、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、顧客満足度の高いサービスの一層の充実を図り、お客様に選んでいただける施設、商品のご提供に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は25億65百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は1億0百万円（前年同期比6.1%減）、経常利益は1億10百万円（前年同期比0.5%減）、四半期純利益は特別利益に投資有価証券売却益43百万円を計上したことにより、91百万円（前年同期比85.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

【シネマ事業】

シネマ事業におきましては、邦画では「真夏の方程式」「映画 謎解きはディナーのあとで」、アニメでは「風立ちぬ」「モンスターズ・ユニバーシティ」、洋画では「アイアンマン3」等の話題作を上映いたしました。その結果、売上高は17億63百万円（前年同期比1.3%減）、セグメント利益は92百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

【リラクゼーション事業】

リラクゼーション事業におきましては、近隣企業等への営業活動など販売促進の強化を図り、客数を伸ばす施策を積極的に実施してまいりました。しかしながら客単価の減少に加え、光熱費などの値上げ等が影響し、売上高は6億23百万円（前年同期比0.4%減）、セグメント損失は16百万円（前年同期はセグメント利益4百万円）となりました。

【アド事業】

アド事業におきましては、サイン工事や得意分野の映画宣伝関連の営業強化に努めた結果、全国規模の仕事を受注するなど好調に推移しました。その結果、売上高は1億78百万円（前年同期比30.1%増）、セグメント利益は19百万円（前年同期比590.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は45億27百万円となり、前連結会計期間末に比べ1億86百万円の減少となりました。これは主に投資有価証券の減少によるものであります。

負債は13億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億55百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金、長期借入金の減少によるものであります。

純資産は31億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円の増加となりました。

自己資本比率は、期首に比べて4.3ポイント増加し、70.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月11日公表時から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の納付税額の算定については、当連結会計年度の税金等調整前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(役員退職慰労引当金)

当社は、平成25年6月25日開催の第80回定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止とそれに伴う打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、役員退職慰労引当金は全額取崩し、支給済分を除く、打ち切り支給額の未払い額40,000千円については、固定負債の長期未払金として表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,461	538,218
受取手形及び売掛金	96,211	104,501
有価証券	140,145	210,174
たな卸資産	6,273	9,757
繰延税金資産	31,546	31,546
その他	91,812	102,613
貸倒引当金	△644	△772
流動資産合計	944,807	996,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,239,754	2,125,496
機械装置及び運搬具(純額)	216,361	205,371
工具、器具及び備品(純額)	82,985	86,833
土地	179,153	179,153
建設仮勘定	—	5,644
有形固定資産合計	2,718,254	2,602,498
無形固定資産		
電話加入権	1,147	1,147
ソフトウェア	53,947	42,143
無形固定資産合計	55,094	43,290
投資その他の資産		
投資有価証券	380,614	269,226
差入保証金	610,291	609,892
長期前払費用	5,550	6,759
投資その他の資産合計	996,456	885,879
固定資産合計	3,769,805	3,531,668
資産合計	4,714,612	4,527,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	328,603	245,038
1年内返済予定の長期借入金	147,852	131,196
リース債務	32,462	35,627
未払金	2,017	3,352
未払法人税等	12,047	58,443
未払消費税等	19,063	—
未払費用	52,590	54,535
役員賞与引当金	4,500	—
賞与引当金	12,873	6,666
その他	37,436	46,473
流動負債合計	649,446	581,333
固定負債		
長期借入金	351,329	251,891
リース債務	127,315	117,517
役員退職慰労引当金	116,347	—
退職給付引当金	57,476	61,032
長期未払金	—	40,000
資産除去債務	50,937	51,994
受入保証金	248,652	236,358
繰延税金負債	14,157	19,735
固定負債合計	966,214	778,528
負債合計	1,615,661	1,359,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	270,000	270,000
資本剰余金	13	13
利益剰余金	2,731,715	2,790,972
自己株式	△10,428	△10,983
株主資本合計	2,991,300	3,050,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,650	117,842
その他の包括利益累計額合計	107,650	117,842
純資産合計	3,098,951	3,167,846
負債純資産合計	4,714,612	4,527,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,549,884	2,565,441
売上原価	1,176,450	1,225,867
売上総利益	1,373,433	1,339,573
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	29,154	30,957
人件費	411,188	388,939
役員賞与引当金繰入額	4,500	—
賞与引当金繰入額	6,660	6,666
役員退職慰勞引当金繰入額	6,978	389
退職給付費用	3,783	3,896
減価償却費	175,753	174,134
地代家賃	288,648	288,264
水道光熱費	132,000	132,899
修繕費	7,019	4,876
貸倒引当金繰入額	—	128
その他	200,793	208,011
販売費及び一般管理費合計	1,266,480	1,239,162
営業利益	106,953	100,411
営業外収益		
受取利息	167	165
受取配当金	7,209	5,635
協賛金収入	5,000	9,671
貸倒引当金戻入額	637	—
その他	2,060	2,259
営業外収益合計	15,074	17,732
営業外費用		
支払利息	7,756	5,938
その他	3,617	2,058
営業外費用合計	11,374	7,996
経常利益	110,653	110,146
特別利益		
投資有価証券売却益	—	43,518
特別利益合計	—	43,518
特別損失		
固定資産売却損	998	—
固定資産除却損	28,709	4,736
固定資産処分損	234	—
特別損失合計	29,943	4,736
税金等調整前四半期純利益	80,710	148,928
法人税等	31,353	57,340
少数株主損益調整前四半期純利益	49,356	91,588
四半期純利益	49,356	91,588

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,356	91,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,268	10,191
その他の包括利益合計	20,268	10,191
四半期包括利益	69,624	101,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,624	101,779

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,787,180	625,806	136,898	2,549,884	—	2,549,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	150,360	469	1,722	152,552	△152,552	—
計	1,937,540	626,275	138,620	2,702,436	△152,552	2,549,884
セグメント利益	90,761	4,277	2,889	97,928	9,024	106,953

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額9,024千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,763,840	623,526	178,074	2,565,441	—	2,565,441
セグメント間の内部売上高又は振替高	141,346	468	1,968	143,783	△143,783	—
計	1,905,186	623,995	180,042	2,709,224	△143,783	2,565,441
セグメント利益又は損失(△)	92,561	△16,596	19,946	95,911	4,500	100,411

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4,500千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。